

岩見沢市立小・中学校 適正配置計画

後 期 計 画

[令和6年度 ～ 令和10年度]

～子どもたちに望ましい教育環境を提供するために～

令和 6 年 3 月 2 1 日

岩見沢市教育委員会

目 次

1	はじめに	1
2	岩見沢市の児童生徒数の推移	2
3	後期計画の考え方	3
	（１）計画期間	
	（２）学校規模の状況	
	（３）計画対象校の範囲	
3	対象校における適正配置の必要性	5
4	おわりに	6

【参考】

○適正配置計画（後期計画）策定までの取組み

○児童生徒数の推移（令和５年度～令和２７年度）

1. はじめに

全国的に少子化が進むなか、岩見沢市においても児童生徒数の減少が続いており、学校の小規模化による教育環境等への影響が懸念されています。

岩見沢市教育委員会は、児童生徒数の減少が見込まれる将来においても子ども達にとって望ましい教育環境を提供するため、平成31年3月に「岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本計画」（以下『基本計画』という。）を策定し、令和2年7月に「岩見沢市立小・中学校適正配置計画」（以下『配置計画』という。）を策定したところです。

この度、『配置計画』の後期期間を迎えるにあたり、令和6年1月に岩見沢市立学校通学区域審議会（以下「通学区域審議会」という）より対象校の選定や適正配置の必要性について答申を受けました。

地域とともにある学校づくりと、学校を核とした地域づくりを進めるためには、それぞれの地域における学校の存続には大きな意味があります。

しかし、学校の小規模化が進むことにより、子ども同士が切磋琢磨する機会や、多様な価値観に触れる機会の逸失という課題が生じるため、小・中学校には一定の集団規模が確保されていることが望ましいと考えています。

このことを踏まえ、今後の児童生徒数の推移による教育環境への影響等を総合的に判断し、この度、適正配置計画（後期計画）を策定するものであります。

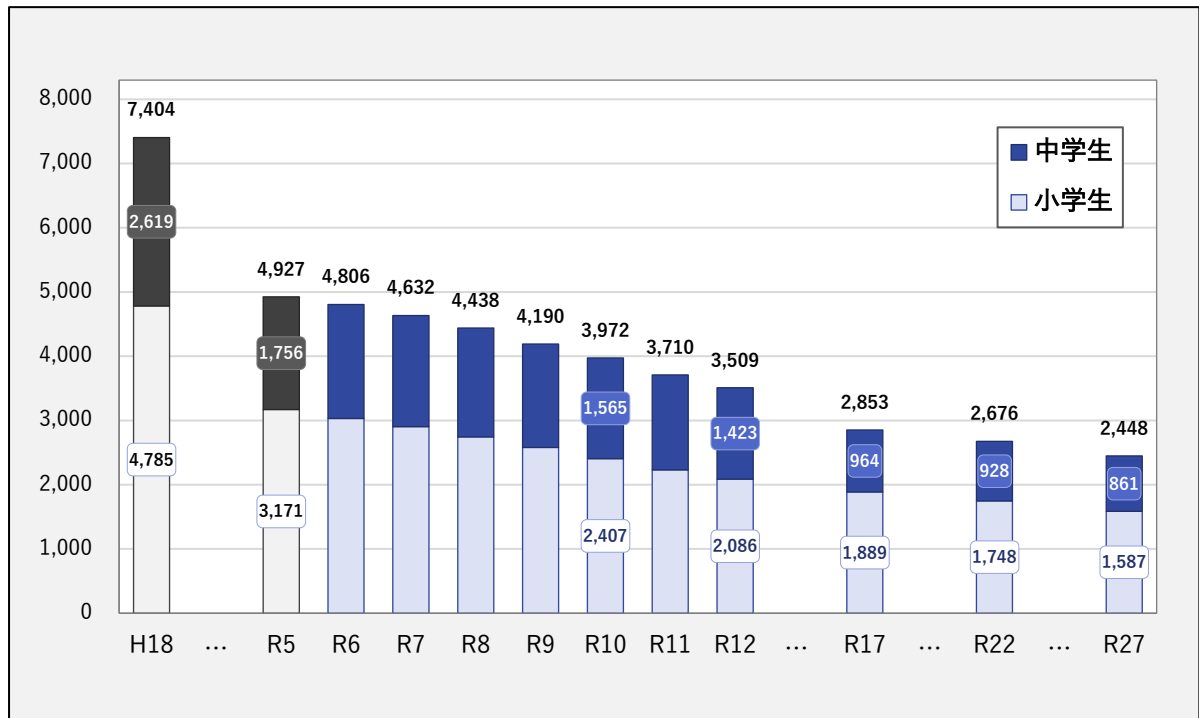
【参考】

岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する計画

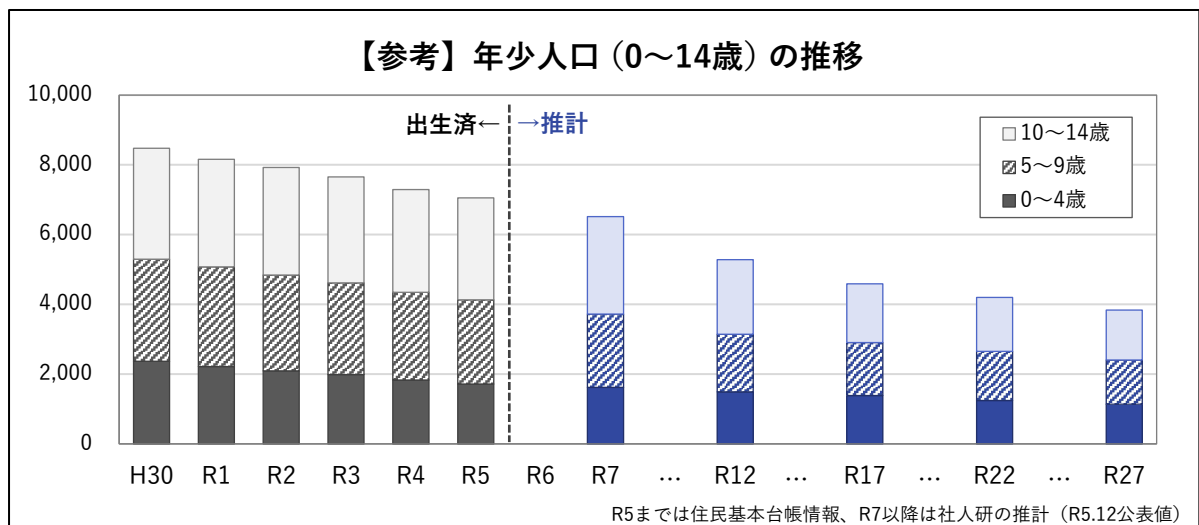
- 岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本方針 [平成31年1月策定]
- 岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本計画 [平成31年3月策定]
計画期間：2019年度から2028年度まで
- 岩見沢市立小・中学校適正配置計画 [令和2年7月策定]
計画期間：令和2年度から令和10年度まで
(令和5年度までを前期、令和6年度以降を後期)

2. 岩見沢市の児童生徒数の推移

令和5年5月1日時点における岩見沢市の住民基本台帳情報及び、国立社会保障・人口問題研究所が令和5年12月に公表した岩見沢市の将来人口推計によると、小・中学校の児童生徒数は下図のように推移することが見込まれます。



また、令和5年の出生数は約300人程度と、10年前と比較すると4割ほど減少しており、人口減少はもとより、小・中学生の減少による学校規模の縮小は顕著となります。



3. 後期計画の考え方

前述の児童生徒数の推計や通学区域審議会の答申を踏まえ、子どもたちにとって望ましい教育環境をどのように提供するかを最優先に考え、適正配置計画に基づく学校規模の適正化を進めていきます。

(1) 計画期間

学校規模の適正化を進めるためには長期的な視点に立つ必要があることから、『配置計画』では全体の計画期間を令和2年度から令和10年度までと定め、教育環境や諸条件の変化を的確にとらえ、より具体的な検討を進めるために、令和5年度までの前期と令和6年度以降の後期に分けることとしました。

これを踏まえ、後期計画の対象期間は令和6年度から令和10年度までの5年間とします。

(2) 学校規模の状況

市内小・中学校の学校規模は、『基本計画』の適正規模の基準（小学校12学級以上、中学校6学級以上）を当てはめた場合、令和5年度時点で小学校9校・中学校6校が適正規模を満たさず、計画期間の最終年度である令和10年度には適正規模未満の学校がさらに増加する状況が想定されています。

(3) 計画対象校の範囲

計画の対象とする学校は、前期計画の考え方を踏襲し、令和5年度現在および令和10年度推計のいずれにおいても「1学年1学級以下」でクラス替えが無い学校について審議した通学区域審議会の答申をもとに総合的に判断し決定しました。

後期対象校	小学校		中学校	
	6学級	第二小学校 北真小学校	3学級	上幌向中学校

なお、『配置計画』を策定した令和2年の時点においては、幌向小学校も「1学年1学級」となることが見込まれていましたが、令和3年3月に「公立義務

教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」が改正され、小学校の1学級の児童数が40人から35人に引き下げられたことにより、同校の学校規模が変動したことから、後期対象校から除外することとしました。

○学校規模の状況（令和元年度当時の推計と、令和5年度現在の推計）

令和元年度時点の **2023年度推計**

	小学校		中学校	
適正規模	12学級以上	岩見沢小 (12) 中央小 (12) 南小 (12) 東小 (12) 美園小 (12) 日の出小 (12) 第一小 (12)	6学級以上	東光中 (11) 光陵中 (13) 緑中 (9) 清園中 (7) 明成中 (8)
適正規模未満	7学級以上	志文小 (8)	4学級以上	豊中 (5)
	6学級	幌向小 (6) 第二小 (6) 北真小 (6)	3学級	上幌向中(3)
小規模特認校	メーブル小 (3)			
前期対象校	北村小 (6) 栗沢小 (6)		前期対象校	北村中 (3) 栗沢中 (3)

2023(令和5)年度実数 (R5.5.1現在)

	小学校		中学校	
適正規模	12学級以上	中央小 (12) 南小 (13) 東小 (12) 美園小 (12) 第一小 (12)	6学級以上	東光中 (11) 光陵中 (16) 緑中 (9)
適正規模未満	7学級以上	岩見沢小 (10) 志文小 (8) 幌向小 (11) 日の出小 (11)	4学級以上	豊中 (4) 清園中 (5) 明成中 (5)
	6学級	第二小 (6) 北真小 (6)	3学級	上幌向中(3)
小規模特認校	メーブル小 (3)			
前期対象校	北村小 (5) 栗沢小 (6)		前期対象校	北村中 (3) 栗沢中 (3)

令和元年度時点の **2028年度推計**

	小学校		中学校	
適正規模	12学級以上	岩見沢小 (12) 中央小 (12) 南小 (12) 美園小 (12) 日の出小 (12) 第一小 (12)	6学級以上	東光中 (9) 光陵中 (12) 緑中 (7) 清園中 (6) 明成中 (6)
適正規模未満	7学級以上	東小 (8)	4学級以上	
	6学級	志文小 (8) 幌向小 (6) 第二小 (6) 北真小 (6)	3学級	豊中 (3) 上幌向中(3)
小規模特認校	メーブル小 (3)			
前期対象校	北村小 (6) 栗沢小 (6)		前期対象校	北村中 (3) 栗沢中 (3)

令和5年度時点の **2028(令和10)年度推計**

	小学校		中学校	
適正規模	12学級以上	中央小 (12) 第一小 (12)	6学級以上	東光中 (9) 光陵中 (15) 緑中 (7) 明成中 (6)
適正規模未満	7学級以上	岩見沢小 (10) 南小 (10) 志文小 (7) 幌向小 (7) 東小 (7) 美園小 (11) 日の出小 (7)	4学級以上	豊中 (5) 清園中 (4)
	6学級	第二小 (6) 北真小 (6)	3学級	上幌向中(3)
小規模特認校	メーブル小 (3)			
前期対象校	北村小 (5) 栗沢小 (6)		前期対象校	北村中 (3) 栗沢中 (3)

4. 対象校における適正配置の必要性

対象とした3校については、将来的には学校規模の縮小が見込まれますが、後期計画期間においては児童生徒数の変動が少ないことや、隣接校では統合後の児童生徒を収容できる余裕がないことなどの点からただちに隣接校と統合を行う状況にはないと考えられるため、後期計画においては現状の学校を残すべきであると判断しました。

ただし、いずれの学校においても令和11年度以降は児童生徒の減少がさらに進むことが想定され、学校の適正配置の必要性はより一層高まることが考えられます。

○対象校の状況

①第二小学校

学校名	R5	R6	R7	R10	備考
第二小	125名(6)	131名(6)	129名(6)	110名(6)	
第二小+中央小	474名(17)	473名(17)	463名(17)	405名(15)	中央小：14教室
第二小+幌向小	359名(13)	364名(13)	341名(13)	270名(11)	幌向小：12教室

- 児童数・学級数推計では減少が見られない
- 隣接校では収容する余裕がない

②上幌向中学校

学校名	R5	R6	R7	R10	備考
上幌向中	51名(3)	62名(3)	68名(3)	62名(3)	
上幌向中+光陵中	628名(17)	655名(18)	666名(18)	609名(17)	光陵中：19教室
上幌向中+豊中	171名(6)	179名(6)	188名(6)	186名(6)	豊中：6教室

- 生徒数・学級数推計では減少が見られない
- 隣接校は収容できるが、中学校だけを先行することは妥当でない

③北真小学校

学校名	R5	R6	R7	R10	備考
北真小	104名(6)	100名(6)	94名(6)	67名(6)	
北真小+第一小	484名(17)	467名(17)	457名(17)	401名(16)	第一小：14教室
北真小+岩見沢小	341名(12)	342名(12)	341名(12)	300名(12)	岩見沢小：14教室

- 児童数は減少するが単式学級を維持できる
- 第一小では収容できず、岩見沢小では中学校区が異なる

5. おわりに

子どもたちが多様な価値観に触れ、社会性や協調性を育むためには一定の学校規模が必要である一方、学校は地域づくりの核としても重要な役割を担っています。

本計画期間においては、いずれの対象校についても学校の配置を維持すべきであるとししました。しかしながら、今後に向けた議論は早期に開始し、児童生徒数や学級数の推移、校舎等の建物の状況を適確に捉え、計画期間に固執することなく適正配置の時期を見極める必要があります。

今後、小・中学校の適正配置を検討する際には、多くの関係者より教育的観点や財政的観点など多方面からの意見を取り入れて参ります。また、将来のまちづくりにおける学校の在り方の観点から、保護者や学校関係者はもとより、地域住民や市長部局とも緊密な連携を図ることが極めて重要であり、スピード感を持って検討を進めたいと考えています。

【 参 考 】

○計画策定までの取組み

平成30年 8月	市立小・中学校の適正配置を検討するための基本方針・基本計画について 岩見沢市立学校通学区域審議会に諮問
11月	市立小・中学校の適正配置を検討するための基本方針について 岩見沢市立学校通学区域審議会からの答申
12月	「岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本方針」(案)に対する意見募集を実施(パブリックコメント) ※実施期間:H30.12.26~H31.1.11
平成31年 1月	市立小・中学校の適正配置に向けた基本的な考え方をまとめた 「岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本方針」を策定
2月	市立小・中学校の適正配置を検討するための基本計画について 岩見沢市立学校通学区域審議会からの答申
3月	「岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本計画」(案)に対する意見募集を実施(パブリックコメント) ※実施期間:H31.3.1~H31.3.12
	市立小・中学校の適正配置を進めるための考え方や計画期間を示す 「岩見沢市立小・中学校の適正配置に関する基本計画」を策定
令和元年 6月	基本計画に基づく適正規模に満たない学校の適正配置について 及び 通学区域(1つの小学校から指定中学校が2校に分かれる小学校区の解消)について 岩見沢市立学校通学区域審議会に諮問
12月	岩見沢市立学校通学区域審議会からの答申 ※今後の児童生徒数の推移や校舎等の状況などを総合的に判断し適正配置計画を検討すべきと判断
令和2年 7月	「岩見沢市立小・中学校適正配置計画」を策定 ※計画期間のうち令和5年度までを前期、令和6年度以降を後期とする ※前期においては北村地区・栗沢地区に小中一貫教育の導入を計画
令和5年 7月	適正配置計画に基づく後期対象校の適正配置について 岩見沢市立学校通学区域審議会に諮問
令和6年 1月	岩見沢市立学校通学区域審議会からの答申 ※後期対象校については学校の配置及び現在の通学区域を維持すべきと判断 ※ただし児童生徒数の推移等を見極め、教育的観点・まちづくり観点・財政的観点など 多方面からの意見を取り入れた今後に向けた議論を早期に開始すべき

○児童生徒数の推移（令和５年度～令和２７年度）

		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R17	R22	R27
岩見沢小	児童数	237	242	247	246	238	233	233	218	197	183	166
	学級数	(10)	(11)	(11)	(11)	(10)	(10)	(10)	(9)	(8)	(6)	(6)
中央小	児童数	349	342	334	323	306	295	277	259	235	217	197
	学級数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(11)	(9)	(8)	(8)
南小	児童数	393	364	337	302	275	250	220	206	186	172	156
	学級数	(13)	(13)	(13)	(12)	(11)	(10)	(9)	(8)	(8)	(7)	(6)
志文小	児童数	203	187	187	171	165	165	144	135	122	113	102
	学級数	(9)	(8)	(8)	(7)	(7)	(7)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)
幌向小	児童数	234	233	212	200	180	160	152	142	129	119	108
	学級数	(11)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(7)	(6)	(6)	(6)	(6)
東小	児童数	299	267	244	227	202	181	149	139	126	117	106
	学級数	(12)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)
美園小	児童数	368	337	325	315	299	271	253	237	214	198	180
	学級数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(11)	(10)	(9)	(9)	(8)	(7)
日の出小	児童数	287	272	254	234	210	190	178	166	151	139	127
	学級数	(11)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(7)	(6)	(6)	(6)	(6)
第一小	児童数	380	367	363	360	358	334	310	290	262	243	221
	学級数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(11)	(10)	(9)
第二小	児童数	125	131	129	109	112	110	101	94	86	79	72
	学級数	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(4)
北真小	児童数	104	100	94	91	81	67	65	61	55	51	46
	学級数	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)
メーブル	児童数	21	24	23	22	20	24	24	22	20	19	17
	学級数	(3)	(4)	(4)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(2)	(3)	(3)
北村小	児童数	73	67	60	58	54	53	51	48	43	40	36
	学級数	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(6)	(5)	(5)	(5)	(4)	(4)
栗沢小	児童数	98	99	94	88	81	74	74	69	63	58	53
	学級数	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(5)	(5)	(4)
計	児童数	3,171	3,032	2,903	2,746	2,581	2,407	2,231	2,086	1,889	1,748	1,587
	学級数	(128)	(128)	(125)	(119)	(114)	(110)	(104)	(98)	(92)	(86)	(80)
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R17	R22	R27
東光中	生徒数	349	332	292	279	266	262	257	243	165	158	147
	学級数	(11)	(11)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(6)	(6)	(6)
光陵中	生徒数	577	593	598	592	568	547	518	475	322	309	286
	学級数	(16)	(17)	(18)	(17)	(16)	(15)	(15)	(14)	(10)	(10)	(9)
緑中	生徒数	282	284	262	253	230	233	231	237	167	161	150
	学級数	(9)	(9)	(9)	(9)	(7)	(7)	(8)	(8)	(6)	(6)	(6)
豊中	生徒数	120	117	120	120	125	124	114	108	65	63	58
	学級数	(4)	(4)	(4)	(4)	(5)	(5)	(4)	(3)	(3)	(3)	(3)
上幌向中	生徒数	51	62	68	73	68	62	52	63	43	42	39
	学級数	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)
清園中	生徒数	129	151	131	122	103	102	102	108	69	67	62
	学級数	(5)	(6)	(5)	(5)	(4)	(4)	(4)	(4)	(3)	(3)	(3)
明成中	生徒数	139	132	150	156	157	152	131	115	78	75	70
	学級数	(5)	(5)	(6)	(6)	(6)	(6)	(5)	(4)	(3)	(3)	(3)
北村中	生徒数	42	43	50	46	41	31	27	26	24	23	21
	学級数	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)
栗沢中	生徒数	67	60	58	51	51	52	47	48	31	30	28
	学級数	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)
計	生徒数	1,756	1,774	1,729	1,692	1,609	1,565	1,479	1,423	964	928	861
	学級数	(59)	(61)	(60)	(59)	(56)	(55)	(54)	(51)	(40)	(40)	(39)
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R17	R22	R27
合計	生徒数	4,927	4,806	4,632	4,438	4,190	3,972	3,710	3,509	2,853	2,676	2,448
	学級数	(187)	(189)	(185)	(178)	(170)	(165)	(158)	(149)	(132)	(126)	(119)

※小学生の R12 までと、中学生の R17 までは、すでに出生している子どもが転出入なく小学校・中学校に入学した場合の人数

※上記以降は国立社会保障・人口問題研究所（R5.12 公表値）に基づく推計